



市議会だより

令和7年
第1回定例会
第291号
令和7年(2025年)
4月22日発行



小金井市議会議員選挙開票の様子 (3月23日、小金井市総合体育館)

一般会計 当初予算を可決

優先整備路線に係る総合的判断を市長報告／直後に撤回

市長に対し出処進退を明らかにすることを求める決議を可決

令和7年第1回定例会(宮下誠議長)は、1月24日に開会し、3月6日に閉会しました。

第1回定例会の概要

令和7年度一般会計予算を可決

令和7年度一般会計予算は、総額が前年度比約3・2%の減少となる、歳入歳出それぞれ524億円を提案されました。

審査に当たり、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会(渡辺ふき子委員長)に付託し、7日間に及ぶ審査を行いました。

3月6日の本会議では、組替え動議が提出され、否決した後、原案について採決を行い、起立採決の結果、原案のとおり可決しました。(詳細は2面に掲載)

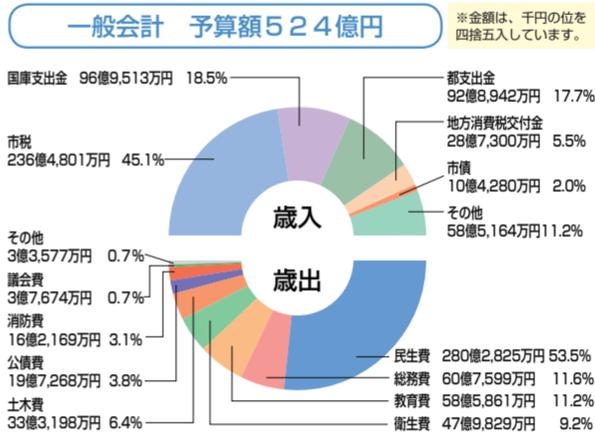
なお、一般会計以外の国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の3つの特別会計及び下水道事業会計については、原案のとおり可決しました。

優先整備路線の検証及び総合的判断に係る市長報告

2月17日の本会議において、市長から、優先整備路線の検証及び総合的判断について報告がありました。

本報告は、小金井都市計画道路3・4・11号線については、検証報告書を踏まえると必要性を否定できないが、自然環境保護の観点から課題が残るため、環境に対する影響の低減に向けた、橋梁の設計内容について見直しを求めなければならないこと、また、都市計画道路3・4・1号線については、構造による具体的な動植物等への影響が不明のため判断することが困難であるが、国分寺崖線(はけ)への影響が明らかであるため、事業化の手続きは一旦中止することが妥当であるとしたものです。

6面に、白井市長就任後の優先整備路線問題に係るこれまでの経過を掲載しております。



当日は、市長から、総合的判断を行うに当たり考慮した環境への影響に係る専門家の見解について、調整が必要であることから時間を頂きたいとの発言があり、本会議は延会となりましたが、3月4日の本会議では、その調整ができていないため、市長報告の撤回の申出があり、承認しました。

3月6日の本会議では、これまでの経過を踏まえて、議員から市長に対し優先整備路線2路線問題に係る市政の混乱を踏まえ、白井市長に対し、その責任を厳しく問うと同時に、自ら出処進退を明らかにすることを求める決議を提案し可決しました。

令和7年第1回定例会日誌

日	内容
24日	本会議(議案の審議・採決、令和7年度施政方針)
28日	本会議(令和7年度施政方針の質疑、議案の審議、委員会付託)
29日	本会議(議案の審議・委員会付託)
31日	本会議(一般質問)
3日	本会議(一般質問)
4日	本会議(一般質問、議員提出議案の審議・採決、陳情の委員会付託)
5日	議会運営委員会
10日	厚生文教委員会
12日	建設環境委員会
13日	総務企画委員会
17日	本会議(議案の審議・委員会付託、市長報告)
18日	予算特別委員会
19日	予算特別委員会
20日	予算特別委員会
21日	予算特別委員会
26日	予算特別委員会
27日	予算特別委員会
28日	庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会
3日	行政改革推進調査特別委員会
4日	建設環境委員会
6日	総務企画委員会
6日	本会議(市長報告の撤回)
6日	予算特別委員会
6日	本会議(委員会付託案件の採決、議案の審議・採決、議員提出議案の審議・採決)

